

從三位勳一等 潮 惠之輔

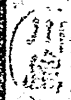
任内務大臣兼文部大臣

從四位勳一等 馬場 鎮一

任大藏大臣

陸軍大將正三位勳一等留級伯爵 寺内 壽一

任陸軍大臣



海軍大將從三位勳一等功級 永野修身

任海軍大臣

判事從三位勳一等 林 頼三郎

任司法大臣

從四位勳二等 島田俊雄

任農林大臣

文部大臣正三位勳一等 川崎卓吉

任商工大臣

正五位勳三等 頼母木桂吉

任遞信大臣

從三位勳一等 前田米藏

任鐵道大臣

從四位勳三等 永田秀次郎

任拓務大臣

內務大臣 後藤文夫

海軍大臣男爵 大角岑生

司法大臣 小原直

農林大臣 山崎達之輔

遞信大臣 望月圭介

鐵道大臣 内田信也

依願免本官

拓務大臣伯爵 兒玉秀雄

陸軍大臣兼對滿事務局總裁 川島義之

商工大臣兼大藏大臣 町田忠治

依願免本官並兼官

右

勅ヒ日ヲ奉シ謹テ奏ス

昭和十一年三月九日

内閣總理大臣 廣田弘毅

昭和十一年三月九日
同日同月同日親任

臣

文夫儀

曩ニ大命ヲ奉ジ重任ヲ辱ウス

然ルニ本日岡田内閣總理大臣辭

表ヲ捧呈シタルニ就テハ臣ガ重

任ヲモ解カセ給ハンコトラ

誠恐誠惶謹テ奏ス

昭和十一年二月二十八日

内務大臣 後藤文夫

臣 岑生儀

曩ニ大命ヲ奉ジ重任ヲ辱ウス然ルニ
本日岡田内閣總理大臣辭表ヲ
捧呈シタルニ就テハ臣ガ重任ヲ解
給ハンコトヲ誠惶誠恐謹テ奏ス

昭和十一年二月二十八日

海軍大臣

男爵時大角岑生

臣 直 儀

曩ニ大命ヲ奉ジ重任ヲ辱ウス

然ルニ本日岡田内閣總理大臣辭表

ヲ捧呈シタルニ就テハ臣ガ重任ヲ

解カセ給ハントヲ誠惶誠恐

謹
テ
奏
ス

昭和十一年二月二十日

司法大臣 小原直

臣

達之輔儀

曩ニ天命ヲ奉ジ重任ヲ辱ク
ス然ルニ本日岡田内閣總理大臣
辭表ヲ捧呈シタルニ就テハ臣が
重任ヲモ解カセ給ハシコトヲ
誠恐誠惶謹テ奏ス

昭和十一年二月二十日

農林大臣 山崎達之輔

臣 圭介儀

是表ニ大命ヲ奉ジ重任ヲ辱クス

然ルニ本日岡田内閣總理大臣

辞表ヲ捧呈シタルニ就テハ臣ガ

重任ヲモ 解カセ給ハンコトヲ 誠恐

誠惶謹デ奏ス

昭和十一年二月二十八日

逋信大臣聖月圭介

臣信也儀

曩ニ大命ヲ奉シ重任ヲ辱ウス然ルニ
本日岡田内閣總理大臣辞表ヲ
捧呈シタルニ就テハ臣カ重任ヲ解カセ
給ハンコトヲ誠惶誠恐謹デ奏ス

昭和十一年二月二十八日

鐵道大臣内田信也

臣 秀雄儀

曩ニ大命ヲ奉ジ重任ヲ辱ウス
然ルニ本日岡田内閣總理大臣辭
表ヲ捧呈シタルニ就テハ臣が重任
ヲモ解カセ給ハンコトヲ誠惶誠恐
謹デ奏ス

昭和十年二月二十八日

拓務大臣伯爵兒玉秀雄

臣 義之儀

曩ニ大命ヲ奉ジ重任ヲ辱ウス
然ルニ本日岡田内閣總理大臣辭
表ヲ捧呈シタルニ就テハ臣ガ重任
ヲモ解カセ給ハンコトヲ誠恐誠惶
謹デ奏ス

昭和十一年二月二十八日

陸軍大臣川島義之

御願

小官儀

本官ニ付辭表奉呈中、處本官

ト同時ニ兼官免ゼラレ候様御執奏

相成度此段奉願候

昭和十一年三月

陸軍大臣兼
對滿事務局總裁

川島義之

内閣總理大臣 岡田 啓介 殿

臣 忠治 儀

日 皇ニ大命ヲ奉ジ重任ヲ辱ウス然ルニ
本日岡田内閣總理大臣辭表ヲ捧呈
シタルニ就テハ臣が重任ヲモ解カセ給ハン
エトヲ誠惶誠恐謹デ奏ス

昭和十一年二月二十八日

商工大臣兼大藏大臣 町 田 忠 治

臣 卓吉儀

是表ニ大命ヲ奉ジ重任ヲ辱

クス然ルニ本日岡田内閣總理

大臣辞表ヲ捧呈シタルニ就テハ

臣が重任ヲモ解カセ給ハントヲ

誠恐誠惶謹デ奏ス

昭和十一年二月二十八日

文部大臣川崎卓吉

留任ニ依リ辭表
御却下ノモノ

臣

曩ニ大命ヲ奉シテ重任ニ膺リ
以テ今日ニ及ヘリ然ルニ今岡田内
閣總理大臣重大ナル故障ニ因リ職
務ヲ執ルコト能ハサルニ至リタルヲ
以テ其ノ職ニ留ルハ恐懼ノ至ニ堪
ヘス仰キ願フハ臣カ職ヲ解カセ給

ハンコトヲ誠恐誠惶謹テ奏ス

昭和十一年二月二十六日

内務大臣

後藤文夫

昭和十一年二月二十八日岡田首相以下各大臣ヨリ辭表捧呈御聽許アリタルニ依リ幾ニ各大臣ハ首相ヲ除クヨリ捧呈セシ辭表御却下トナリタルモノ

臣

曩ニ大命ヲ奉シテ重任ニ膺リ
以テ今日ニ及ヘリ然ルニ今岡田内
閣總理大臣重大ナル故障ニ因リ職
務ヲ執ルコト能ハサルニ至リタルヲ
以テ其ノ職ニ留ルハ恐懼ノ至ニ堪
ヘス仰キ願フハ臣カ職ヲ解カセ給

ハシコトヲ誠恐誠惶謹テ奏ス

昭和十一年二月二十六日

陸軍大臣 川島義之

昭和十一年二月二十八日岡田首相以下各大臣ヨリ辭表捧呈御聽許アリタルニ依リ義ニ各大臣（首相ヲ除ク）ヨリ捧呈セシ辭表御却下トナリタルモノ

臣

曩ニ大命ヲ奉シテ重任ニ膺リ
以テ今日ニ及ヘリ然ルニ今岡田内
閣總理大臣重大ナル故障ニ因リ
職務ヲ執ルコト能ハサルニ至リタ
ルヲ以テ其ノ職ニ留ルハ恐懼ノ
至ニ堪ヘス仰キ願クハ臣カ職ヲ

解カセ給ハンコトヲ 誠恐誠惶
謹テ奏ス

昭和十一年二月二十六日

海軍大臣男爵 大角岑生

昭和十一年二月二十八日岡田首相以下各大臣ヨリ辭表捧呈御聽許アリタルニ依リ茲ニ各大臣（首相ヲ除ク）ヨリ捧呈セシ辭表御却下トナリタルモノ

臣

曩ニ大命ヲ奉シテ重任ニ膺リ
以テ今日ニ及ヘリ然ルニ今岡田内
閣總理大臣重大ナル故障ニ因リ職
務ヲ執ルコト能ハサルニ至リタルヲ
以テ其ノ職ニ留ルハ恐懼ノ至ニ堪
ヘス仰キ願フハ臣カ職ヲ解カセ給

ハシコトヲ誠恐誠惶謹テ奏ス

昭和十一年二月二十六日

司法大臣

小原直

昭和十一年二月二十八日岡田首相以下各大臣ヨリ辭表捧呈御聽許アリタルニ依リ襲ニ各大臣（首相ヲ除ク）ヨリ捧呈セシ辭表御却下トナリタルモノ

臣

曩ニ大命ヲ奉シテ重任ニ膺リ

以テ今日ニ及ヘリ然ルニ今岡田内

閣總理大臣重大ナル故障ニ因リ職

務ヲ執ルコト能ハサルニ至リタルヲ

以テ其ノ職ニ留ルハ恐懼ノ至ニ堪

ヘス仰キ願クハ臣力職ヲ解カセ給

ハンコトヲ誠恐誠惶謹テ奏ス

昭和十一年二月二十六日

文部大臣 川崎 卓吉

昭和十一年二月二十八日岡田首相以下各大臣ヨリ辭表捧呈御聽許アリタルニ依リ幾ニ各大臣（首相ヲ除ク）ヨリ捧呈セシ辭表御却下ナリタルモノ

臣

曩ニ大命ヲ奉シテ重任ニ膺リ以テ今日ニ及ヘリ然ルニ今岡田内閣總理大臣重大ナル故障ニ因リ職務ヲ執ルコト能ハサルニ至リタルヲ以テ其ノ職ニ留ルハ恐懼ノ至ニ堪ヘス仰キ願フハ臣力職ヲ

解カセ給ハンコトヲ 誠恐誠惶
謹テ奏ス

昭和十一年二月二十六日

農林大臣 山崎達之輔

昭和十一年二月二十八日岡田首相以下各大臣ヨリ辭表捧呈御覽許アリタルニ依リ義ニ各大臣（首相ヲ除ク）ヨリ捧呈セシ辭表御却下トナリタルモノ

臣

曩ニ大命ヲ奉シテ重任ニ膺リ
以テ今日ニ及ヘリ然ルニ今岡田内
閣總理大臣重大ナル故障ニ因リ職
務ヲ執ルコト能ハサルニ至リタルヲ
以テ其ノ職ニ留ルハ恐懼ノ至ニ堪
ヘス 仰キ願フハ臣カ職ヲ解カセ給

ハンコトラ誠恐誠惶謹テ奏ス

昭和十一年二月二十六日

商工大臣

町田忠治

昭和十一年二月二十八日岡田首相以下各大臣ヨリ辭表捧呈御聽許アリタルニ依リ茲ニ各大臣（首相ヲ除ク）ヨリ捧呈セシ辭表御却下トナリタルモノ

臣

曩ニ大命ヲ奉シテ重任ニ膺リ

以テ今日ニ及ヘリ然ルニ今岡田内

閣總理大臣重大ナル故障ニ因リ職

務ヲ執ルコト能ハサルニ至リタルヲ

以テ其ノ職ニ留ルハ恐懼ノ至ニ堪

ヘス仰キ願フハ臣カ職ヲ解カセ給

ハンコトヲ誠恐誠惶謹テ奏ス

昭和十一年二月二十六日

遞信大臣 望月圭介

昭和十一年二月二十八日岡田首相以下各大臣ヨリ辭表捧呈御聽許アリタルニ依リ茲ニ各大臣（首相ヲ除ク）ヨリ捧呈セシ辭表御却下トナリタルモノ

臣

曩ニ大命ヲ奉シテ重任ニ膺リ
以テ今日ニ及ヘリ然ルニ今岡田内
閣總理大臣重大ナル故障ニ因リ職
務ヲ執ルコト能ハサルニ至リタルヲ
以テ其ノ職ニ留ルハ恐懼ノ至ニ堪
ヘス仰キ願クハ臣カ職ヲ解カセ給

ハンコトヲ誠恐誠惶謹テ奏ス

昭和十一年二月二十六日

鐵道大臣 内田信也

昭和十一年二月二十八日岡田首相以下各大臣ヨリ辭表奉呈御覽許アリタルニ依リ奏ニ各大臣（首相ヲ除ク）ヨリ捧呈セシ辭表御却下トナリタルモノ

臣

曩ニ大命ヲ奉シテ重任ニ膺リ以テ今日ニ及ヘリ然ルニ今岡田内閣總理大臣重大ナル故障ニ因リ職務ヲ執ルコト能ハサルニ至リタルヲ以テ其ノ職ニ留ルハ恐懼ノ至ニ堪ヘス仰キ願クハ臣カ職ヲ

解カセ給ハンコトヲ誠恐誠惶
謹テ奏ス

昭和十一年二月二十六日

拓務大臣伯爵 兒玉秀雄

昭和十一年二月二十八日岡田首相以下各大臣ヨリ辭表捧呈御聽許アリタルニ依リ茲ニ各大臣（首相ヲ除ク）ヨリ捧呈セシ辭表御却下トナリタルモノ

臣 忠治

急ニ當リ大命ヲ奉シテ重任ニ膺
ル然ルニ既ニ商工大臣トシテ職ヲ解
カセ給ハンコトヲ奏ス從テ大藏大臣トシ
テ其ノ職ニ留ルコト亦恐懼ノ至ニ堪
ヘス仰キ願クハ更ニ臣力大藏大臣ノ職
ヲ解カセ給ハンコトヲ誠恐誠惶

謹テ奏ス

昭和十一年二月二十七日

大藏大臣

所 田 忠 治

昭和十一年二月二十八日岡田首相以下各大臣ヨリ辭表捧呈御聽許アリタルニ依リ茲ニ各大臣（首相ヲ除ク）ヨリ捧呈セシ辭表御却下トナリタルモノ



陸軍大臣陸軍大將正三位勲一等公爵寺内壽一
兼任對滿事務局總裁

右

勅ヒ日ヲ奉シ謹テ奏ス

昭和十一年三月九日

内閣總理大臣廣田弘毅